

◆下水道（集排）と合併浄化槽（個別処理）の維持管理費の比較

・下水道（集排）	3,333円/月	ランニングコスト÷12
・個別浄化槽	7,883円/月	ランニングコスト÷12

（参 考）

項 目	下水道	合併浄化槽	内 訳
○イニシャルコスト	388,600	830,000	A
配管費	250,000	250,000	配管延長25mで算出（10,000円/m）
浄化槽設置費	-	1,200,000	5人槽本体、設置工事、電気工事、申請費用
個別補助金	-	-620,000	市からの補助金
受益者負担金	138,600	-	土地面積100坪で算出
○ランニングコスト	39,996	94,600	B
法定検査費用	-	6,000	・5人槽。 ・浄化槽が正しく機能しているかを県指定の検査機関が水質検査等で確認
プロア電気代	-	12,000	・槽内の微生物に酸素を送るため、24時間稼働 ・1,000円×12ヶ月
法定点検費 （清掃・汲取含）	-	38,000	・機器の点検や消毒剤の補充 ・年4回実施が義務。 ・槽内に溜まった汚泥の抜き取りや、機器の洗浄
下水道使用料	39,996	0	・基本料金＋従量制（20m ³ で試算） ・3,333円×12ヶ月
減価償却費	-	38,600	・取得価格580千円÷耐用年数15年 （更新時、補助金があれば以降倍増）
○その他、突発的な修理費用		30,000	C
修繕費	-	30,000	・プロアの交換（5～7年程度）

※算定条件

浄化槽：5人槽

配管延長：25m

土地面積：100坪（330m²）

使用水量：20m³/月

電気料は、基本料金を含めない